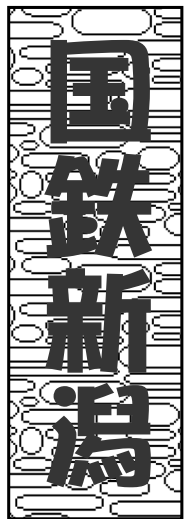


定期委員会

全組合員の奮闘を

第二〇回貨物協定期委員会が二月三日・十三時より新潟地方本部二階で開催。全体で十九名の出席、関東貨物協から吉田事務長が出席し行われました。



NO. 592
発行
07・2月15日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
守橋久仁雄
編集責任者
教宣部

さまざまな問題・発言



委員会 議長に 波方委員

し、小泉議長のあいさつ、関東貨物協・波方委員長のあいさつ、地本・加

開会あいさつは、大塚副議長から『職場のさまざまな問題や組織拡大に向けてがんばっていきましょう』とあいさつがありました。その後、議長に波方委員を選出

吉田事務長のあいさつがありました。質疑・討論では、八名の委員・傍聴者から発言がありました。

★南派出が発足して二年、大変な状況だ。通勤距離が八〇キロなので、三〜四時間前に自宅を出る。通勤も同様の時間がかかる。黒井地区に乗務員地区の配置を。要員について、年休消化ができない。労基署への申告も取り組んでいくことも考えてほしい。

★新幹線開業と並行在来線信越線北陸線。第三セクター化は経営困難。貨物会社にとって重要な問題。経営計画について、厳しい状況だ。事故の多発システムに問題。本



人の責任ではないのでは。

★就業規則と出向・嘱託などの賃金についての基準で地域手当が新潟は富山・石川など北陸より低い。(新潟はその他)五五才以上は三割カットと賃金体系について見直しを考えて欲しい。

★新潟ターミナル駅で手ブレーキ事

故が発生。列車は青森まで行った。駅の対策について人的対策は駅でできるものがないか。(列車の状態監視とどんな基準で施行されているのか)。旅会社でも点検しているところ・やっけないところがあるかどうか。判断しているのか。

★年度末に需委託解消で要員の動向が心配だ。三月一八日ダイヤ改で電気機関車が富山へ移管される。嘱託社員の組合員について金額は？



小泉議長あいさつ

①ダイヤ改について 1月26日支社へ提案。新潟では東新潟機関区と新潟ターミナル駅で要員の減(各1名)2月5日に申し入れ、その後、交渉。交渉日程は、運転が2月14日・駅は2月20日。要員問題について、83列車の廃止〜南長岡駅で作業が込み合う。年度末事案については2月上旬から中旬に提案。

②春闘について 2月7日に申し入れ3月16日回答を要求。要求額は1万円。貨物は労働条件について要求。生活改善手当・5万円を取り組む。＝署名を取り組む。5年連続の黒字、ペア・7期連続0になることを打破していく。地本の春闘の取組み〜今年はどうに取り組んでいくのか意見を。

③差別への闘いについて 実態調査の実施〜差別を無くす闘いに。昨年11月2%問題に命令が出た。12月12日、東京地裁へ提訴。20日〜和解へ動いている。1月30日、緊急会議・全貨協。早期に解決へ作業が進展。どれだけ差別されているか調査実施〜3月末までに本部集約。地本で早急に調査・集約を。





関東貨物協 吉田事務長 あいさつ

①安全・安定輸送について 事故が多発している。鉄道阻害が多い～ダイヤの過密。5日間止まる～緊急申し入れ(5項目)。乗務員・機関車が本線上、どこにいるのか分からない。会社のシステムも大きな原因＝申し入れ。貨物会社の体質に原因が。

②昨年・年末手当について 国労の要求に確信と自信を持って欲しい。額が若干プラス、各現場では評価している。闘った中で額を押し上げる。年間手当は、昨年～3・8ヶ月 6年前～3ヶ月 分割民営化後～4・9ヶ月。5年連続黒字。トヨタの部品列車～列車の遅れ・事故で～代替輸送＝多額の費用がかかっている。会社は荷主の言いなり～問題では。現場の実態など、国労の要求で前進させていく。3月13日～貨物本社前抗議集会開催する。

③差別について～2%問題＝早期和解へ

④関東貨物協＝組織強化・拡大を。

★吉田さんは、新津・田家の出身です。健康のためタバコは止めたそうです。酒は、本人のお話では、あまり強くないそうですが～初めて懇親会で一緒に、呑みましたので本当は分かりません。

★関東貨物協・事務長に新しく就任しました。あいさつや懇親会での雰囲気からとても一生懸命～という感じを受けとめました。皆さんは、いかがだったでしょうか。



★勝山さん、強制転勤・早急に東新潟機関区へ戻せ。中労委の和解～それから職場運動について前進しているか。貨物協としては、どう展開していくのか。嘱託制度～仕事が無く



なる中で、日勤職場の将来展望について不安。組合間格差が広がっているのでは。
★介護休暇制度について～続けて取る方法が無い。就業規則上あるのに取れない。五五才以上の三割カット・地域手当の見直しを。

活発な議論

質疑・討論は、活発な雰囲気の中行われ予定の終了時刻を三〇分超過しました。新役員体制は、昨年と引き続き・議長は小泉さん・副議長は木津さん・大塚さん・事務局長は、長谷川さんがそれぞれ選出されました。
最後に小泉議長の団結がんばろうで定期委員会を終了しました。
終了後は、同じ会場で懇親会を開催、酒を呑みながら団結を深めていきました。
委員会に参加された組合員のみなさんご苦労様でした。



地方本部 加藤副委員長 あいさつ

①1047名・国鉄闘争について、政治の場での解決を。新たな訴訟を起こした。2つの場で闘っているが、あくまでも政治の場での解決をめざす。4者の大同団結。ILO・7回目の勧告～重大な決意・アピール。1月末～2月まで座込み行動。引き続き行動を展開。中央集会の開催、多くの参加を。

②組織拡大について 中労委の一括和解～JR東日本＝国労。これからは攻めの運動を。多数派の運動を展開。職場の総点検運動を～拡大に結びつけていきたい。

③春闘～成果主義 客貨統一の運動を。3月2日統一宣伝行動。